

2022年1月18日

木材業景況調査結果

第448回（令和3年12月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

12月は、販売量については、流通部門では減少、製造部門では変わらなかった。仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。販売価格については、流通部門で上昇、製造部門で変わらなかった。仕入価格については、流通部門・製造部門とも上昇した。11月までは販売価格、仕入価格はずっと「上昇」が続いていたが、12月は製造部門で販売価格が「変わらず」となった。

1月は、販売量については、流通部門・製造部門とも減少の見通し、仕入量については、流通部門では減少、製造部門では変わらずの見通しとなった。また、販売価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通し、仕入価格については、流通部門・製造部門とも強含み予想である。1月の予想は、販売量、仕入量が減少するとの見通しが多くなってきている。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門・製造部門とも強含み予想の一方、国産材については、流通部門、製造部門とも保ち合い予想となった。また、建材は強含み予想である。3ヵ月後の相場予想は、すべての部門で強含み予想が続いていたが、今回は特に国産材の保ち合い予想が強まっている。

ハウスメーカー、ビルダーからの受注は好調であるが、合板不足は引き続き深刻で受注量に制限が出ている。また、大工不足によりプレカット材の出荷が遅れるケースが出てきている。パーティクルボードも不足しており、これらの状況はしばらく続くものと思われる。

景況調査

令和3年12月分集計表 ()内は実数
モニター数131 回答86 回収率66%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加16%(14)	変わらず56%(48)	減少28%(24)
仕入量	増加19%(16)	変わらず56%(48)	減少26%(22)
販売価格	上昇36%(31)	変わらず58%(50)	下降6%(5)
仕入価格	上昇41%(35)	変わらず53%(46)	下降6%(5)

来月の見通し

販売量	増加10%(9)	変わらず64%(55)	減少26%(22)
仕入量	増加8%(7)	変わらず69%(59)	減少23%(20)
販売価格	強含み23%(20)	保ち合い70%(60)	弱含み7%(6)
仕入価格	強含み28%(24)	保ち合い67%(58)	弱含み5%(4)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	28%(18)	63%(41)	9%(6)
南洋材	41%(24)	56%(33)	3%(2)
北洋材(欧州材を含む)	33%(20)	59%(36)	8%(5)
国産材	22%(18)	60%(49)	18%(15)
建材	58%(35)	40%(24)	2%(1)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	15%(9)	54%(33)	31%(19)

〔製造部門〕

モニター数126 回答数91 回収率72%

当月の状況

販売量	増加16%(15)	変わらず74%(67)	減少10%(9)
仕入量	増加22%(20)	変わらず64%(58)	減少14%(13)
販売価格	上昇15%(14)	変わらず78%(71)	下降7%(6)
仕入価格	上昇26%(24)	変わらず58%(53)	下降15%(14)

来月の見通し

販売量	増加9%(8)	変わらず67%(61)	減少24%(22)
仕入量	増加9%(8)	変わらず71%(65)	減少20%(18)
販売価格	強含み15%(14)	保ち合い75%(68)	弱含み10%(9)
仕入価格	強含み25%(23)	保ち合い62%(56)	弱含み13%(12)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	34%(12)	54%(19)	11%(4)
南洋材	38%(9)	54%(13)	8%(2)
北洋材(欧州材を含む)	34%(11)	47%(15)	19%(6)
国産材	31%(26)	44%(37)	26%(22)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	21%(7)	44%(15)	35%(12)